

新座市地域自立支援協議会 （R7.2） 資料
こども部会報告及び今後の予定

【2024 年度の子ども部会メンバー】

発達支援センター（アシタエール）
放課後等デイサービス 23 事業所、
児童発達支援事業所 14 事業所、
多機能（放課後等児童デイサービス、児童発達支援）4 事業所、
家庭児童相談員、保健センター、教育相談センター、基幹相談支援センター、
子育て支援センター（児童発達支援部門のみ）、事務局

【第 8 回 子ども部会 全体会 報告】

日 時：令和 6 年 11 月 13 日（水）10：00～12：00

場 所：新座市役所 301 会議室

参加者：35 名

内 容：BCP、防災について

- ・ 新座の水害発生時の対応の共有
- ・ 地域ごとに分かれて以下の 5 点についてのグループワーク後に発表
 - ① 新座市が作成している洪水
 - ② 土砂災害ハザードマップの共有
 - ③ ゲリラ豪雨時の対応と対策について（地震・雨）
 - ④ BCP の活用等
 - ⑤ 保護者との連携や対応
- ・ 新座市のハザードマップについての更新

成 果：・ 今までになかった排水洪水による浸水被害を検証することが出来た。
・ 以前危険と思われた箇所の改善（河川敷等）や新たに危険と思われる場所の確認が出来た。

課 題：・ 新座の地理を理解した地域ごとの防災対策
・ 薬を含め備蓄品の見直し
・ 送迎時やイレギュラーな時の対策、職員への周知
・ 活用できる BCP の作成

【第 9 回 子ども部会 保育所等訪問支援部門 報告】

日 時：令和 6 年 12 月 11 日（水）15：00～17：00

場 所：新座市役所 201 会議室

参加者：9 名

内 容：事例検討会（学校への訪問事例）

- 課 題：・ 学校への訪問を円滑に行うために、サービスの周知と導入方法、訪問の内容をそれぞれの立場を踏まえて進めていく
- ・ 教育現場の変化（タブレットの導入、教科担任制の導入等）を踏まえて支援方法も変化させていく必要性がある
 - ・ 保護者、学校、支援者との円滑な連携

【第 10 回 子ども部会 全体会 報告】

日 時：令和 7 年 1 月 15 日（水）10：00～12：00

場 所：新座市役所会議室 301.302 第 2 委員会室

参加者：35 名

内 容：分科会

- (1) 就学に向けて大切にしたい支援内容と連携体制

成果：就学前に就学に向けてつけておきたい力や連携についてを確認することができた。

課題：5 歳児健診を含めた多職種連携の形を検討していきたい。

- (2) 新座市の地域資源と支援内容について

成果：各事業所の取り組みがわかり、事業所間の関わりが深まった。

- (3) 事業所運営の継続のために大切にしていること（運営者（児発管・管理者）対象）

課題：・ 人材不足の為、運営や職員の専門性が高まらない。

- ・ 新規参入も多い中閉所する事業所もあり、利用者に対する継続した療育を地域で保障していきたい。

【第 11 回 子ども部会 児童発達支援 報告】

日 時：令和 7 年 2 月 12 日（水）15：00～17：00

場 所：新座市役所第 2 委員会室

参加者：17 名

内 容：多職種連携について

（保護者、相談支援、保育園、幼稚園、医療、検査機関、通所事業所、学校等）

成 果：年間通して連携について取り組んだことで、関係者のつながりが以前よ

り進んでいることが分かった。

- 課 題：・ 連携の質の向上（それぞれの立場を理解して、継続し質を高める）
- ・ 5歳児健診について
 - ・ 不登校児支援について

【第12回 子ども部会 全体会 予定】

日 時：令和7年3月12日（水）10：00～12：00

場 所： オンライン会議

参加者： 名

内 容：総括

こども部会部会長 児童デイサービスどれみ 比良

こども部会副部会長 放課後等デイサービスきずなハウス 酒井